

しゅわ 手話 だより

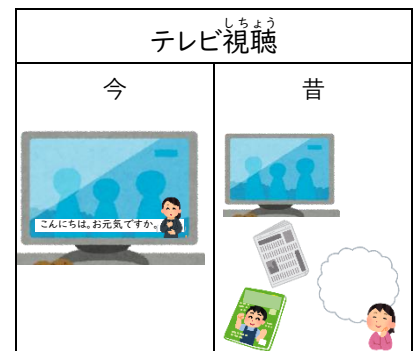
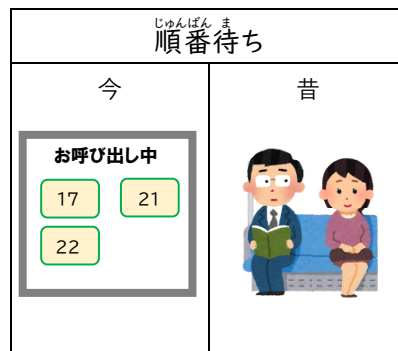
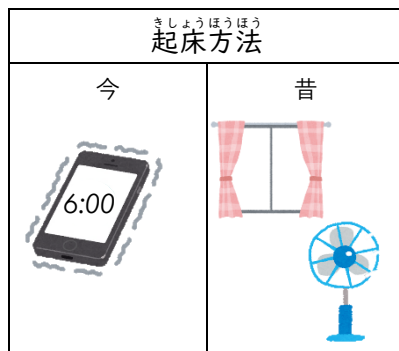
第6号

令和7年2月10日
神奈川県立平塚ろう学校
手話アドバイザー

ろう者の暮らし 今と昔

文明の利器の発展により、ろう者の暮らしはずいぶんと便利になってきました。字幕放送、音を光・振動で伝える機器が代表例として挙げられます。また、飲食店のタッチパネル注文、受付の呼出番号表示、スマートフォンの普及なども、ろう者にとって便利なツールとなっています。これらは、もともとろう者のために開発されたわけではないものの、結果的に暮らしを大きく変える存在となっています。

一方で、こうした機器がなかった時代、ろう者はどのように工夫しながら生活していたのでしょうか。苦労があったことと思いますが、その中で生まれた知恵や工夫には素晴らしいものがありました。

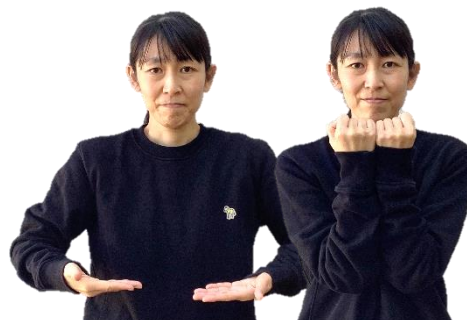


ビジネスマナー

ステップアップ手話

【次の文は、手話でどう表すでしょう？】

- 自分でハンバーガーを作って食べる。
- 暖かくなったら、パンダに会いに動物園に行きたい。
- 自転車は近くの有料駐輪場に停めてください。
- オンラインショップで期間限定のお菓子を購入する。
- 社会人に必要な最低限のビジネスマナーを紹介します。



かし
お菓子

